

航空連合NEWS

発行：航空連合／発行人：酒井 雄介 〒144-0041 東京都大田区羽田空港1-6-5 第5綜合ビル5階 TEL (03) 5708-7161 FAX (03) 5708-7163

航空連合

立憲民主

内藤会長

対談

枝野代表

立憲民主党

働く人・生活者の声を政治に!!

立憲民主党誕生と航空連合

内藤 本日はこのような機会を設けていただき、ありがとうございます。2017年10月の立憲民主党結党時のエピソードからおうかがいできますか。

枝野 仲間たちと結党準備を進めており、朝一番で届を提出したのですが、その日はなんと、航空連合さんの定期大会の朝でした。大会でのご挨拶が、代表としての最初の仕事でした。

内藤 政界の状況は見ていましたので、予定通り、枝野さんに来ていただけるのかドキドキしていたことを記憶しています。枝野さんには、私たちの組織が結成されて以来、本当に大事にしていたいただいており、感謝申し上げます。

枝野 地方の議員は東京との往復で頻繁に飛行機を利用していますし、私自身もコロナ禍前は1カ月に何度も乗っています。航空連合のみなさんには、日ごろから本当にお世話になっています。

産業政策の実現

内藤 今年も産業政策提言を策定しました。今回のトピックスは、環境政策を特に書き込んだことです。時代の要請で対応強化が必要だと感じています。枝野さんには、機内迷惑行為の防止について大変ご尽力いただきました。会社もそうした実態があると感じていたものの、なかなか積極的な対応が難しかったと聞いています。労働組合として、職場の声をもとに政策として磨き上げ、法制化までいたったことは、非常に大きな成果だと感じています。

枝野 まだ十分ではありませんが、大きく前進できたと考えています。労働組合として職場の声をしっかりと集めていただき、問題解決につなげることができたことは本当に良かったですね。



内藤 一方で、機内での盗撮行為が法的に十分に抑止できていない実感は課題として残っています。また、昨今はワクチン接種が進んできましたが、お客様のなかで接種済みであることを理由に機内でマスクを着用せず、客室乗務員が対応に苦慮するという事態も生じています。

枝野 同じような問題が他の交通機関でも起きているようですが、飛行機の場合は、事前に乗ることが分かっていますから、お客様も用意はできますよね。法改正までは必要としない代わりに、国土交通省の通達対応を徹底する必要があります。我々からも働きかけていきたいと思っています。

内藤 2009年に民主党政権が誕生しましたね。この時に大きかったのが、航空機燃料税の軽減が実現したことでした。私たちが1999年に結成して以来の念願でしたが、当時を振り返っていただけますか。

枝野 航空機燃料税は、高度成長期に空港整備を充実させるという目的にはかなうものでしたが、空港が全国に完成した状況においては、課税の理屈が成り立ちません。当時の民主党には、理屈は合わないことはダメだねという雰囲気が強くなりました。税收確保は大きな政治テーマですが、本来あるべき姿に戻さなければ、当事者の理解も得られませんよね。引き続き、廃止に向けて取り組んでいきます。

内藤 私たちも歴代の先輩たちからは、理念や大儀ある政策づくりが大切と受け継いできました。私たちの思いをくみ取っていただけことは、本当にありがたいところです。

コロナ禍における雇用課題への対応

内藤 経営状況が悪化するなか、雇用の確保が非常に重要なテーマになっています。米国ではワクチン接種が進んで需要が回復しつつある一方、業績悪化の局面で従業員を解雇してしまったため、生産体制が整わず、せっかくの需要を取り込めないということすら起きているようです。雇用問題についてのお考えをお聞かせいただけますか。

枝野 雇用の確保は、航空安全担保の面からも大変重要ですね。そうした認識も踏まえ、雇用調整助成金の特例措置やその延長

に取り組んできました。ただし、現在のように、短期スパンで何度も延長を繰り返すような対応には不安もあります。あらかじめ長期の設定としておいて、業績が回復したら助成を縮小するような方法が良いのでは、と考えています。

内藤 雇用調整助成金の助成率や上限額の引き上げ、対象範囲の拡大は本当にありがたいことです。一方で、空港現場のさらに委託先で働く方々にも安心して働いていただかないと、需要回復期の対応もできないという危機感も持っています。将来を見据えると、若手の離職や、新卒採用を中止している影響も気がかりです。

枝野 コロナ禍は特殊な事態ですから、現時点だけで見て判断しないことが重要だと思います。航空関連産業は華やかさもある一方で、仕事はハードですよね。雇用の安定と魅力ある賃金があれば、人材確保も難しくなると感じています。仕事の実態に見合った賃金というのが必要ですから、労働組合として取り組んでいただくとともに、私たちとしても必要な政策的対応を検討していきます。

内藤 今期の運動方針で、私たちは「圧倒的な生産性向上」というキーワードを掲げました。個社の努力だけでは解決できない、空港の施設面や法的規制、業界横断的なルールといったものに着目し、課題に対応することで、これまでにない生産性向上を実現し、そこで得られた成果を働きに見合った対価として「人への投資」に回すという好循環を目指したいと考えています。

枝野 コロナ禍では、空港検疫や入国管理もギリギリの人員で担っていたという点も明らかになりました。そこにもう少し余裕があれば、いわゆる水際対策ももっとできたのではないかと感じています。保健所や感染症病棟においても顕著でしたが、あまりにゆとりがなさすぎます。公的機関でもそのような状況ですから、競争がある民間だと、そうしたゆとりなどなかなか作りづらいのでしょう。そこは、政治が対応しなければならぬところであると認識しています。コロナ禍で私たちが得た教訓は、危機に直面した時の「セーフティーネット」がいかに重要かということです。「これさえあれば」というしくみを考えていかなければなりません。

内藤 政治主導で取り組んでいただくことも大切ですね。航空連合のメンバーにも、政治と向き合う重要性をしっかりと伝えていかなければならないと感じています。



衆議院総選挙に向けて

内藤 まもなく衆議院総選挙ですが、職場からは「野党共闘」について心配する声があがっています。

枝野 国会での私たちのスタンスは、政府・与党と対立すべきところは対立する一方、協力できることには協力するというものです。実際、法案の半分は与野党の全会一致で決議されています。共産党との関係についてご心配いただいているということかと思いますが、もし野党が過半数を獲得し、立憲民主党を中心とした政権が誕生した場合は、「限定的な閣外からの協力」をしてもらうということで合意しました。選挙前からそうした話を公にしているところが従来と異なるのですが、現在の個別の法案対応と大きく違うことが起きるというわけではありません。報道のされ方で、誤解が生まれている面もかなりあると考えています。共産党とは、日米同盟や自衛隊に関する考え方など、まったく一致していません。一方で、国民民主党とは、連合との個別協定も含め、包括的に政策合意していますので、ご心配には及びません。

内藤 私たちはどうしても、メディアからの情報を頼りに判断せざるを得ません。ぜひ、わかりやすい発信を強くお願いしたいところです。立憲民主党の政党支持率は伸び悩んでいるように見えますが、その点はどうにお考えですか。

枝野 野党の支持率というのは、上がったから選挙に勝つというのではなく、選挙に勝ってから上がる、というのが過去の傾向です。メディアには、選挙になると政策も含めて取り上げられるのです

対談を終えて

航空連合政策議員フォーラムの会長をつとめていただき、私たちと航空政策を中心に関係の深い枝野代表。対談を通じて、常に働く人の目線で生活を考え、政治に向き合っている姿を再認識しました。誰もが新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けている中、外出自粛による在宅勤務や学校の一斉休校、ワクチン接種、雇用や事業の維持など、政治と生活がこれほど密接に感じられたことはなかったのではないのでしょうか。職場のみなさんが感じる率直な疑問もぶつけてみましたが、真正面から本音でこたえてくださいました。私たちも未来のために「投票」という行動によって社会の一員としての責任を果たしていきましょう。一人ひとりの行動で世の中は大きく変わっていくことを信じて！

が、普段はなかなか取り上げられません。党として個別におこなっている調査を踏まえると、現時点で多くの選挙区は、与党とかなり良い戦いができるとの見通しをもっています。支持率には地域差も大きく出ます。勝てる選挙区は確実にとった上で、接戦となっているところでいかに競り勝てるかがカギになると考えています。

内藤 連合の会長に芳野友子さんが就任されました。自民党総裁選では女性候補もいましたが、当選できませんでした。ジェンダー平等は大変重要なテーマですが、自民党政権のままで、なかなか進まないのでは、と感じます。

枝野 野党でいえば、過去には土井たか子さん(旧・社会党委員長)もいましたし、立憲民主党の前身・民進党では蓮舫さんが代表でした。自民党には女性リーダーのイメージがありません。

航空連合に集うみなさんへ

内藤 最後に、航空連合のメンバーにメッセージをお願いします。

枝野 コロナ禍で今は大変な状況だと理解していますが、みなさんの産業はこれからの日本の発展に欠かせません。コロナ禍が落ち着きさえすれば、再び伸びゆく産業ですから、ぜひ自信を持って頑張っていただきたいと思います。政治に携わる側として、みなさんがこの状況を乗り越え、本来の成長軌道へと乗っていただけるような支援を、現場の声もうかがいながら取り組んでいきます。

内藤 本日は貴重なお話をありがとうございました。





航空連合 政策議員フォーラムメンバー 一覧 (衆議院)



野田 佳彦 フォーラム 顧問

立憲民主党

選挙区 千葉4区(船橋市の一部)



前原 誠司 フォーラム 顧問

国民民主党

選挙区 京都2区(京都市左京区、東山区等)



枝野 幸男 フォーラム 会長

立憲民主党

選挙区 埼玉5区(さいたま市西区、大宮区等)



玉木 雄一郎 フォーラム 副会長

国民民主党

選挙区 香川2区(高松市等)



辻元 清美 フォーラム 副会長

立憲民主党

選挙区 大阪10区(高槻市、三島郡)



渡辺 周 フォーラム 副会長

立憲民主党

選挙区 静岡6区(沼津市等)



稲富 修二 フォーラム 事務局長

立憲民主党

選挙区 福岡2区(福岡市中央区、南区の一部等)



道下 大樹 フォーラム 事務局次長

立憲民主党

選挙区 北海道1区(札幌市中央区、南区等)



池田 真紀

立憲民主党

選挙区 北海道5区(札幌市厚別区、千歳市等)



岡田 克也

立憲民主党

選挙区 三重3区(四日市市の一部等)



小川 淳也

立憲民主党

選挙区 香川1区(高松市の一部等)



奥野 総一郎

立憲民主党

選挙区 千葉9区(千葉市若葉区、佐倉市等)



城井 崇

立憲民主党

選挙区 福岡10区(北九州市門司区、小倉北区等)



岸本 周平

国民民主党

選挙区 和歌山1区(和歌山市)



津村 啓介

立憲民主党

選挙区 岡山2区(岡山市中区等)



中島 克仁

立憲民主党

選挙区 山梨1区(甲府市等)



長妻 昭

立憲民主党

選挙区 東京7区(品川区の一部、目黒区の一部等)



広田 一

立憲民主党

選挙区 高知2区(高知市の一部等)



山岡 達丸

立憲民主党

選挙区 北海道9区(室蘭市、苫小牧市等)



柚木 道義

立憲民主党

選挙区 岡山4区(倉敷市の一部等)

期日前投票を活用し、必ず投票に行こう！